



ゆりぐみだより

2018年 5月 第1号

晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさをを感じる季節になり、思い切り外遊びを楽しんでいます。

新年度がスタートして、早くも1ヶ月が経ちました。進級当初は、「間違えてすみれぐみに入っちゃた〜」と、お部屋を間違えてしまう等まだ慣れない様子もありましたが、今では「ゆりさんだから」と何事も頑張っている子ども達です。

保育園生活最後の1年間。安全・健康に毎日楽しく過ごしていけるように保育していきたいと思えます。

心と体の成長

5歳児は、心や体の成長が著しい時期です。自身の経験や想像力から、他者を見て感情を読み取ることが出来るようにもなります。ルールを守って遊ぶことや、感情のコントロールも上手く出来るようになってきます。この時期の子ども達は、主体的に物事や人と関わりながら自分で考えたうえで発言や行動にする力を身に付けていきます。

そのため、積極的に人と関わる機会を設けたり、子ども達の考えを十分に認めてあげたりすることも大切です。それぞれの子どもの思いを受け止めながら、互いに思いやりを持って生活できるように見守っていききたいと思います。



楽しかった園外保育



進級してすぐに、桜が満開のパノラマ公園で遊んできました。「明日って水筒持ってくる日？」と毎日聞いていた子ども達。早く行きたくて仕方がない様でした。

園外保育当日は、バスの中から大盛り上がり。パノラマ公園入口付近の、木々が生き茂っていて少し薄暗くなっている道では、「お化け出てくるかも」「ちょっと怖い…」「〇〇は怖くないよ」等と言っていて、その様子が微笑ましかったです。

公園ではお花見をしたり、ローラー滑り台やアスレチックで思う存分遊びました。展望台に上り噴水を見ると「くじらがいるのかも！」「恐竜かもよ」と会話を弾ませながら楽しむことが出来ました。

これからも園外保育に行ける機会を、沢山作っていききたいと思います。

見つけたよ！

前日に雨が降ったある日。「先生見て〜！」そう言って見せてくれたのは大量のカタツムリ。触るのなんてへっちゃらで、両手に何匹も乗せている子も！！徐々に子ども達が集まってきてカタツムリの観察が始まりました。

カタツムリ同士がくっつくと「おすもうしてるみたい」「ここ目かな〜？」「口みたいなのもあるよ」と沢山の発見がありました。

身近な生き物や植物に沢山触れていき、小さな発見も大切にしていきたいです。

☆おねがい☆

クラスで生活発表の場を設けています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園での様子をお子さんに聞くなど、コミュニケーションをとって頂くようお願い致します。